水生生物調査の概要

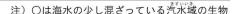
川の中には様々な生きものが住んでいます。特に川底に住んでいる生きものは、過去から調査時点までの長い時間の水質の状況を反映したものであり、どのような生きものが住んでいるかを調べることで、その地点の水質(水のよごれの程度)を知ることができます。この調査は、適切な指導のもとの、小学生、中学生、高校生、一般の人々のだれもが簡単に行うことができます。

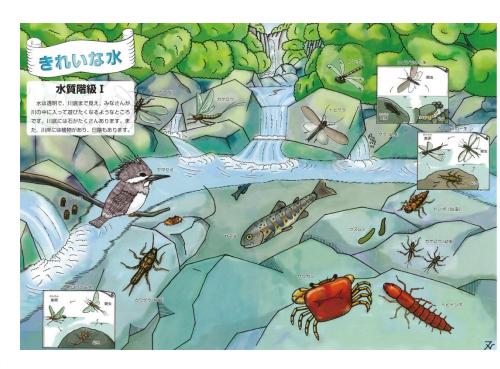
調査方法

本調査では、川に住んでいる水生生物のうち、①全国各地に広く分布し、②分類が容易で、③水質に関わる指標性が高い、29種を指標生物としています。川で水生生物を採集し指標生物の同定・分類を行い、地点毎に、I(きれいな水)、Ⅱ(ややきれいな水)、Ⅲ(きたない水)、Ⅳ(とてもきたない水)の4階級で水質の状況を判定しています。

水質階級と指標生物

きれいな水(I)の指標生物		ややきれいな水(Ⅱ)の指標生物	
カワゲラ類	ヨコエビ類	コガタシマトビケ ⁻	ラ類 コオニヤンマ
ヒラタカゲロウ類	ヘビトンボ	オオシマトビケラ	カワニナ類
ナガレトビケラ類	ブユ類	ヒラタドロムシ類	Oヤマトシジミ
ヤマトビケラ類	サワガニ	ゲンジボタル	〇イシマキガイ
アミカ類	ナミウズムシ	24.00-04.00000-24-48.000To	3000 VS 4000 TD 100000000000000000000000000000000
きれいな水(Ⅰ)とややきれいな水(Ⅱ)の両方で見られる生物(指標生物ではない)			
チラカゲロウ タニガワカゲロウ類 ニンギョウトビケラ類 ヒゲナガカワトビケラ類			
きたない水(Ⅲ)の指標生物		とてもきたない水(Ⅳ)の指標生物	
ミズカマキリ	タニシ類	ユスリカ類	エラミミズ
ミズムシ	シマイシビル	チョウバエ類	サカマキガイ
〇イソコツブムシ類	Oニホンドロソコエビ	アメリカザリガニ	





指標生物

